

扶桑町 電子契約説明会

GMO グローバルサイン・HD

電子認証事業とクラウドホスティング事業で社会基盤を支えています

電子認証事業

- ・ 電子証明書 発行実績累計 2,500万枚以上
- ・ SSLサーバ証明書発行実績 770万枚以上



国内シェア1位
世界シェア3位

クラウドホスティング事業

- ・ 販売実績26年
- ・ ITインフラ提供実績 国内最大級11万社以上

本社所在地	東京都渋谷区桜丘町26- 1 セルリアンタワー
事業内容	クラウドホスティング及びセキュリティサービスを中核とした 各種インターネットソリューションの開発・運用
代表者	青山 満
設立	1993年12月
資本金	9億1,690万円（2021年12月）
従業員数	社員996名（2021年12月）
株式	東京証券取引所プライム市場（証券コード：3788）

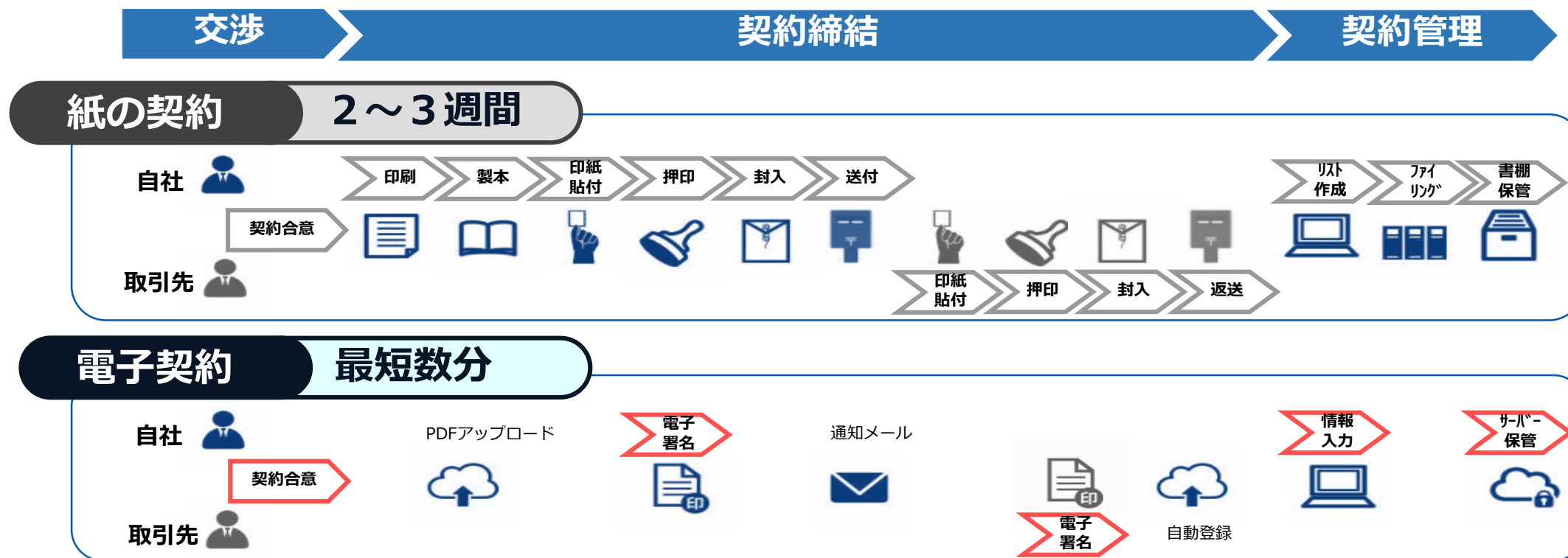


電子契約とは

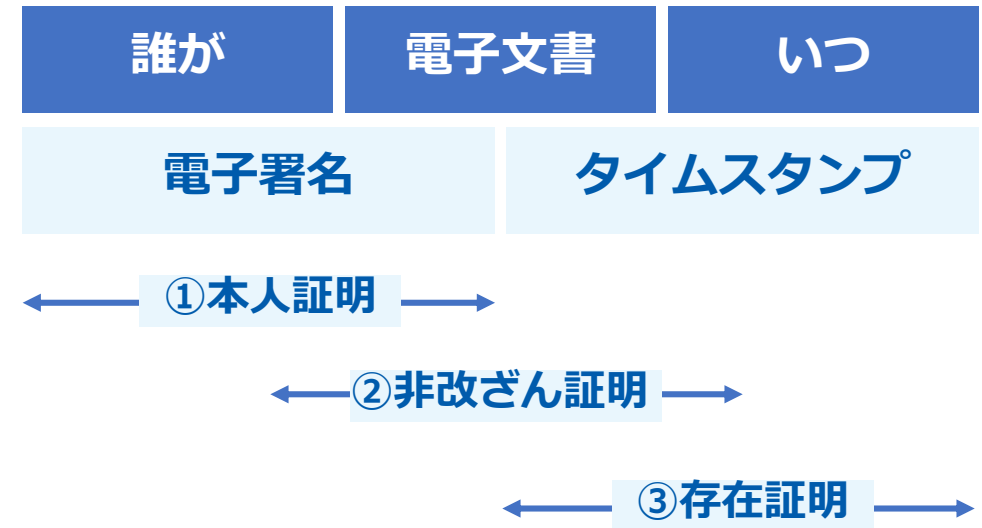
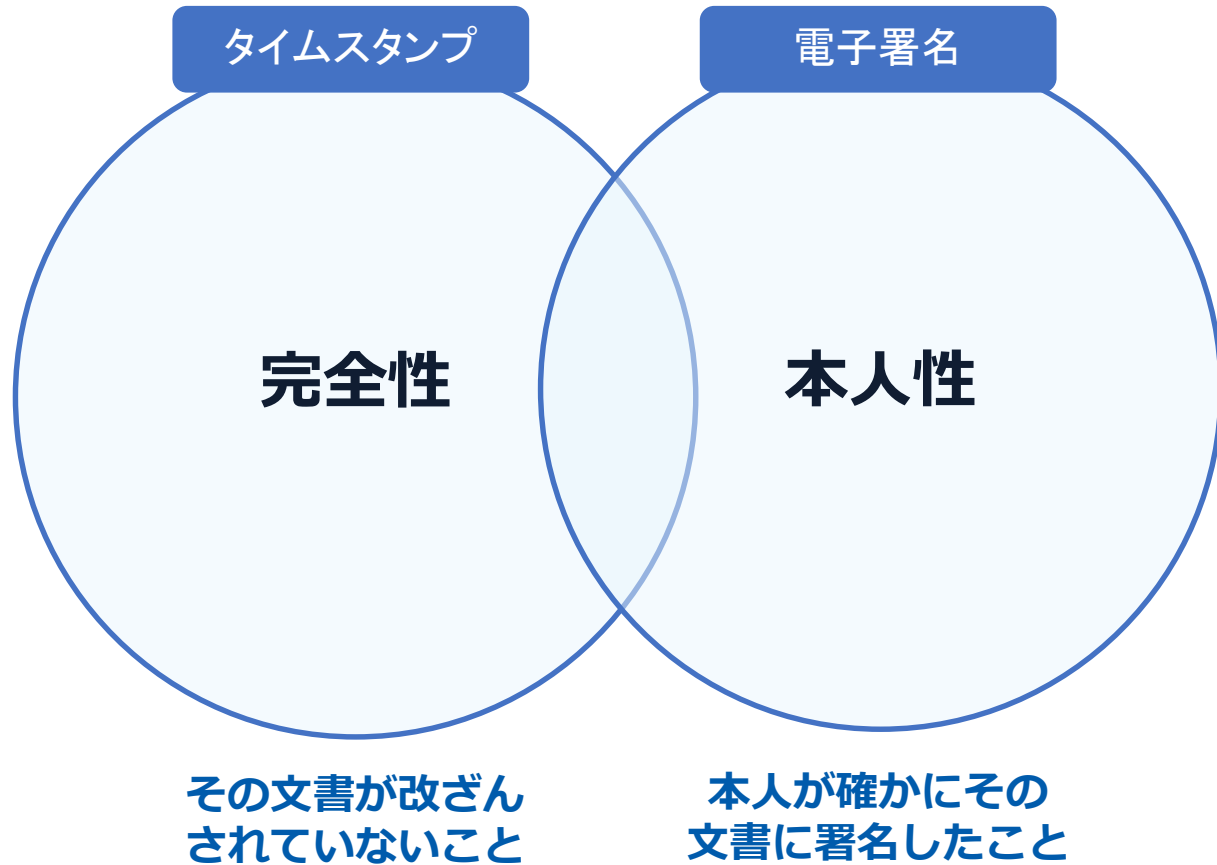
電子文書+電子署名で締結する契約

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子文書
押印	印鑑 or サイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

- ①ハンコ&ペーパーレスによる業務効率化
- ②送料や保管料などのコスト削減
- ③災害対策（重要文書の保管）



法的効力を証明する仕組み



3つがそろうことで、
法的効力の高い電子契約となる

GMOサイン概要

立会人型（契約印タイプ）

電子契約システムでメール認証などを行い
サービス事業者の電子証明書で署名



受注者はインターネット環境と電子メールアドレスがあれば利用可能。費用負担もありません。

構成要素表（第4表）	
要素の名称とその構成要素の名称とその説明の概要	
1. 電報の発行者の項目 発行者の項目名 発行者の項目名	1. 電報の発行者の項目 発行者の項目名 発行者の項目名
2. 電報の受信者の項目 受信者の項目名 受信者の項目名	2. 電報の受信者の項目 受信者の項目名 受信者の項目名
3. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	3. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
4. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	4. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
5. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	5. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
6. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	6. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
7. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	7. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
8. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	8. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
9. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	9. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
10. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	10. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
11. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	11. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
12. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	12. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名
13. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名	13. 電報の送信者の項目 送信者の項目名 送信者の項目名

デジタル庁・法務省・財務省からの回答

© 2015-2022 GMO GlobalSign Holdings K.K.

GMOサインは、電子帳簿保存法にも対応しています。

	電子帳簿保存法第7条の要件	GMOサインの対応状況
① 措置	下記いずれかの方法を充足すること（規則4条） ①タイムスタンプが付与されたデータを授受 ②受領後2カ月と概ね7営業日以内にタイムスタンプの付与 ③データの訂正削除を行った場合にその記録が残るシステム 又は訂正削除ができないシステムを採用 ④訂正削除の防止に関する事務処理規定を策定、運用、備え付け	日本データ通信協会が認定するタイムスタンプを付与 （①を充足）
② 場所	国税に関する法律が定める「場所」に保存すること ※電磁的記録が「保存場所」外のサーバーにある場合であっても、ディスプレイに出力できれば「保存場所」に保存されているものと取り扱われます。	システムから電子契約をディスプレイに出力
③ 期間	国税に関する法律が定める「期間」保存すること	契約継続中は無期限で保管
④ 保存	1) 見読性の確保（規則2条2項1号イ） 2) システム概要書類の備付（規則2条2項1号ロ） 3) 検索機能（規則6条6項4号）	1) ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2) サービスサイト上に掲載 3) 取引先、取引年月日、取引金額等により検索が可能

総務省策定の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」が外部サービスの選定条件とする **ISO/IEC 27017**を取得済み



ISO/IEC27017:2015

クラウドサービスに関する情報セキュリティ管理策のガイドライン規格
「ISO/IEC 27017:2015」を取得しています。

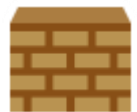
地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン (令和4年3月版)

…評価に当たって、外部サービス提供者が利用者に提供可能な第三者による監査報告書や認証等を取得している場合には、その監査報告書や認証等を利用する必要がある。

なお、選定条件となる認証には、ISO/IEC 27017によるクラウドサービス分野におけるISMS認証の国際規格がある。
また、ISMAPの管理基準を満たすことの確認やISMAP クラウドサービスリスト等のほか、日本セキュリティ監査協会のクラウド情報セキュリティ監査や外部サービス提供者等のセキュリティに係る内部統制の保証報告書であるSOC報告書 (Service Organization Control Report) を活用することを推奨する。

セキュリティ

安全性



WAF (Web Application Firewall)

不正な攻撃からシステムを保護



セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者による
ぜい弱性診断を定期的の実施



専用環境(HSM)で署名鍵保管

すべての署名鍵は、堅牢な環境で
生成・保管し、不正利用を防止



ファイル暗号化

1つ1つの契約データごとに
個別に暗号化し保存



通信の暗号化

通信を暗号化し
盗み見や改ざんを防止



データバックアップ

すべての契約データを毎日バックアップ

信頼性



WebTrustの厳格な審査をクリア

GMOサインで利用する電子証明書は、国際的な電子商
取引保証規準に基づいています。



ISMS取得済

情報セキュリティマネジメントシステム
ISO/IEC 27001:2013・JIS Q 27001:2014

内部統制



操作ログ管理機能

契約文書の閲覧やダウンロード等
各種操作を保存しており追跡が可能



閲覧権限・フォルダ機能

文書、またはフォルダごとに閲覧範囲を設定可能
部外秘の文書なども安心して保管



IP制限・多要素認証・外部IdP連 携

外部からの業務外のアクセスやパスワード漏洩の対策も万全

サポート



連絡窓口

電話・メール・チャット・ウェブフォーム
ウェブ会議システム



身元確認済み電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。国際的な審査基準（WebTrust）を満たす電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。



Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。
Adobe Reader でも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。
締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



タイムスタンプ

認定タイムスタンプを標準付与／各種法令にも適合

セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与。
時刻保証とともに非改ざん性も担保。e-文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。



実印・契約印の両タイプに対応 **文書の性質や相手にあわせた締結が可能**

自社は自社名義の電子証明書で法令適合性や押印権限を厳格に維持しつつ、相手方へはメール認証でスピーディに契約締結。

契約締結の流れ

扶桑町の電子契約運用は以下の通りです。

扶桑町の電子契約運用について

令和7年度9月以降に行う入札案件から運用を開始します。

※令和8年度4月以降から随意契約にも適応を予定

▼電子契約対象案件のご案内方法

入札における通知および見積提出依頼等において、電子契約の対象である旨を記載します。

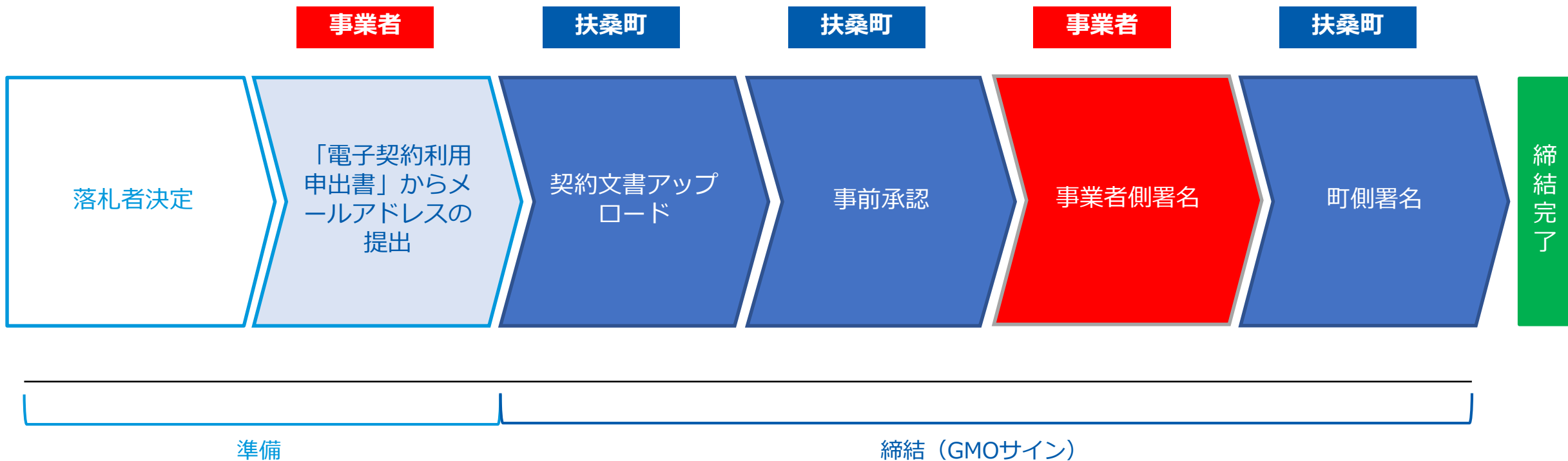
- ・電子署名が利用可能な文書例

<https://www.gmosign.com/contracts/>

- ・関連コラム：GMOサインが使える文書・契約類型まとめ | 電子契約導入の多い書類は？

<https://www.gmosign.com/media/electronic-contract/post-170/>

電子契約の流れ



(1) 準備

電子契約利用申出書について

○電子契約はメールでのやり取りになるため、契約相手方のメールアドレスを確認する必要があります。

○電子契約を締結する権限のある方のメールアドレスを必ず記入してください。

○アクセスコードは必要に応じてご記入ください。

※設定されたメールアドレスの所有者と実際に署名する方が同一であることを確認するために、
文書署名画面で入力を求める機能です。

【利用申出書の取得方法】

電子契約を希望される落札業者は、扶桑町のホームページから利用申出書のダウンロードをしてください。

【提出方法】

発注担当課（入札は行政課）にメール等で提出してください。

扶桑町役場行政課：gyousei_sc@town.fuso.lg.jp

メールタイトルの例「電子契約利用申出書 ○○（株）」

様式第1（第9条関係）

年 月 日

電子契約利用申出書

扶桑町長 様

所在地

商号又は名称

代表者氏名

【対象案件】

案件名
上記の案件について、扶桑町と電子契約を締結することに同意します。なお、電子契約締結に利用するメールアドレスは、次のとおりです。

【利用するメールアドレス】

1. 契約締結権限者

契約締結権限者	役職	氏名
メールアドレス		
アクセスコード		

※契約締結権限者の役職及び氏名は、あいち電子調達共同システムに登録された代表者の役職及び氏名を記入してください。

※アクセスコードは必要に応じて記入してください。空欄でも構いません。

2. 担当者

担当者	役職	氏名
メールアドレス		

※担当者は必要に応じて記入してください。空欄でも構いません。

【留意事項】

※本書は1契約ごとに提出してください。

※当該契約の変更契約において、契約担当者が変更契約を書面に指定する場合を除き、本書を適応します。

(2) 締結

署名依頼メールが届きます

▼メール件名(例)

「扶桑町 様より▲▲▲(業務名)への署名依頼が届いています」

▼メール差出元

「電子印鑑GMOサイン<noreply@gmosign.com>」

操作手順

- 1 メール内の電子署名URLもしくはボタンをクリックします。
- 2 ブラウザ上に、文書の内容が表示されます。

- ・あらかじめ町側へ提出したメールアドレス宛に、契約書の確認依頼のメールが届きます。
- ・メールが届きましたら、URLより速やかにGMOサインにアクセスし、契約書の内容を確認した上で、署名をしていただきます。



アクセスコード入力

無関係な第三者による文書の閲覧を防止するためアクセスコード入力画面が表示されます。

当機能は電子契約利用申出書にアクセスコードを記載いただいた場合のみ入力が必要となります。

The screenshot shows a web interface titled "アクセスコード入力" (Access Code Input). Below the title is a message: "アクセスコードがご不明な場合は、相手先までご連絡ください。" (If you are unsure of the access code, please contact the other party). There are two main elements highlighted with red boxes and numbered callouts: 1. A text input field labeled "アクセスコード" (Access Code) with a toggle icon on the right. 2. A blue button labeled "次へ" (Next) located below the input field.

操作手順

- 1 アクセスコードを入力します。
- 2 【次へ】 ボタンをクリックします。

アクセスコードは電子契約利用申出書で契約相手方から事前提出された任意の英数字を設定しています。

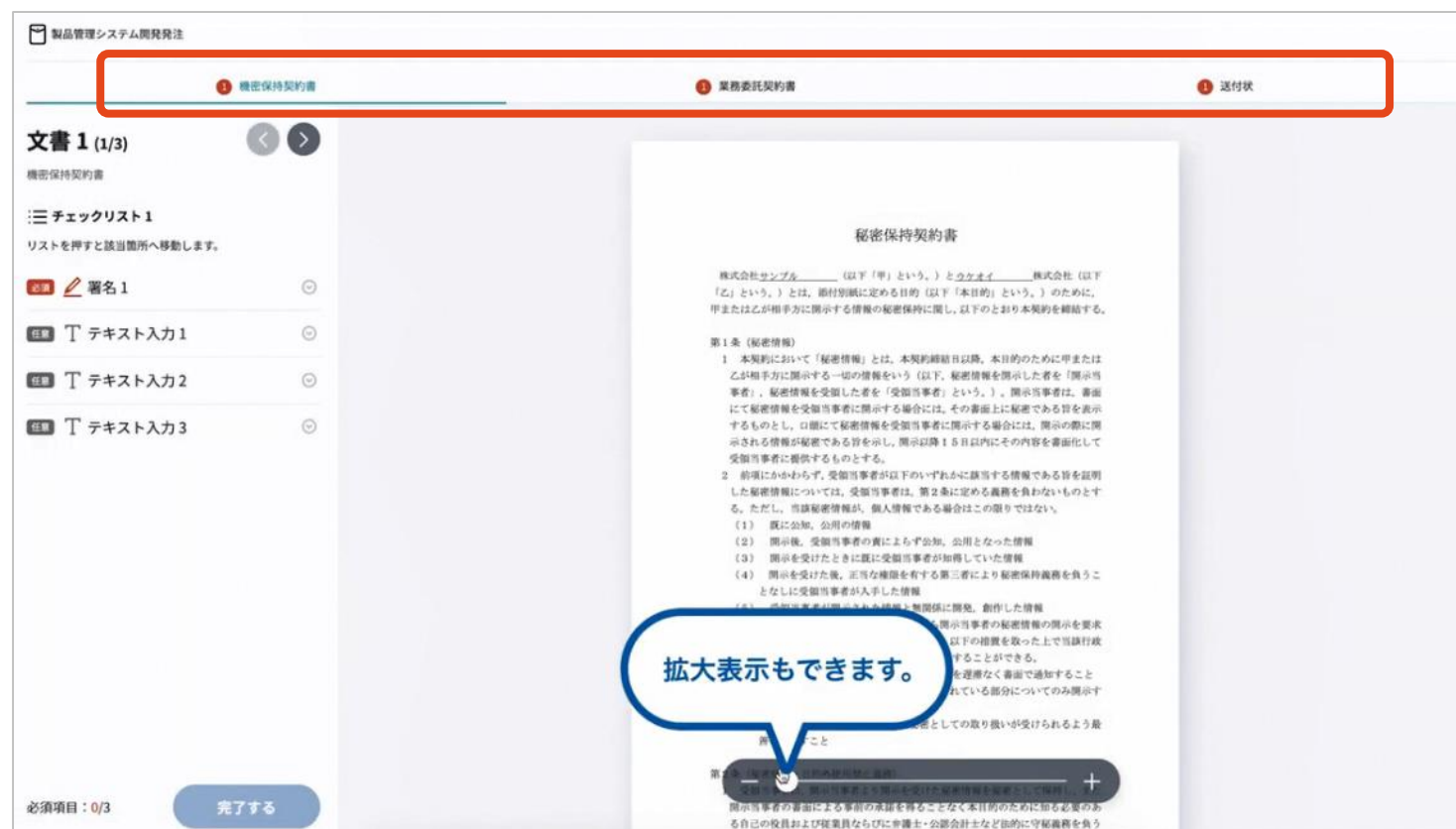
文書を確認します

操作手順

- 1 文書内容を確認します。
- 2 内容に問題が無ければ、「完了」を押します。
- 3 【完了する】をクリックするとメッセージが表示されますので、問題なければ【署名手続きを完了する】をクリックして署名完了です。



複数の文書がある場合、文書表示枠の上部のタブをクリックすることで文書を選択することが可能です



署名済文書のご案内が届きます

相手方、町側双方の署名完了後、
電子署名完了のお知らせがメールが届きます。

▼メール件名

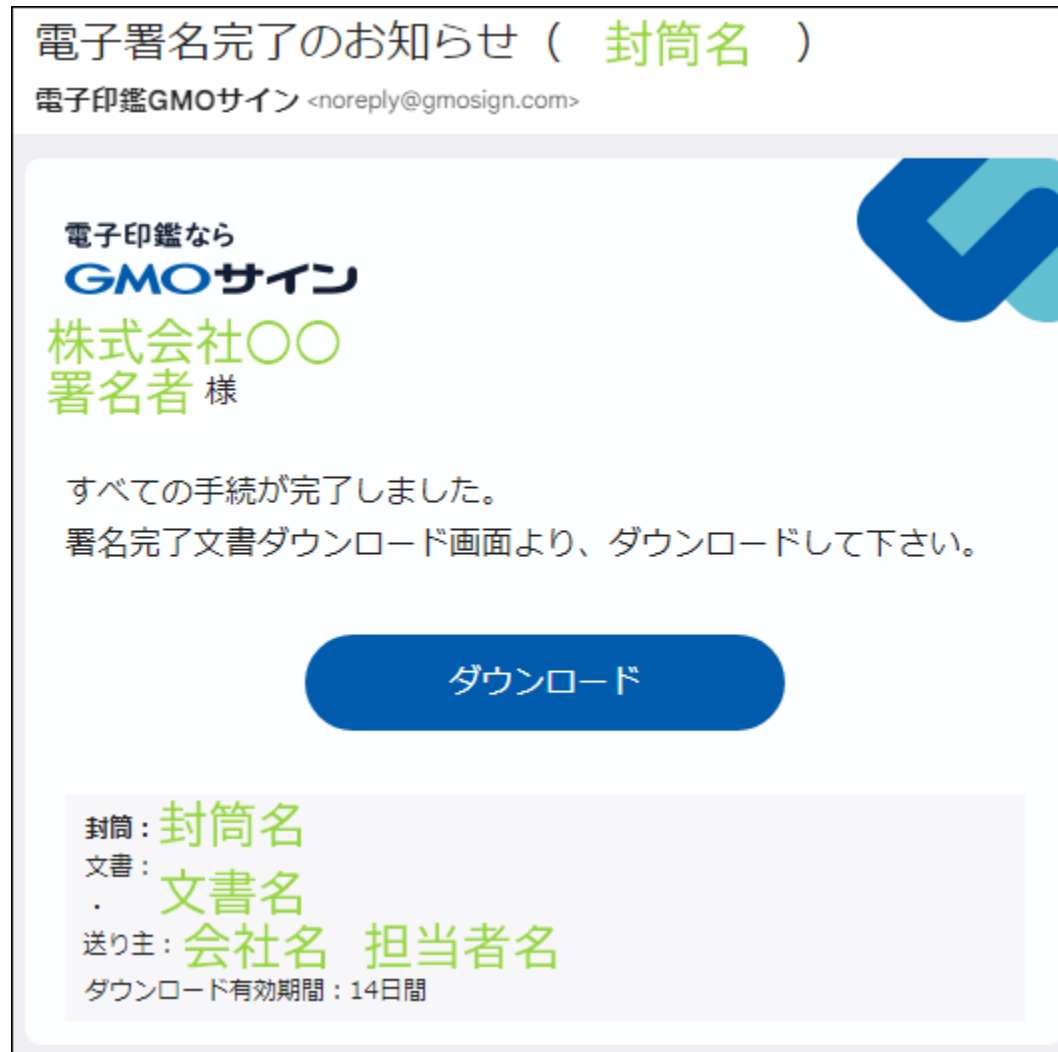
「電子署名完了のお知らせ」

▼メール差出元

「電子印鑑GMOサイン <noreply@gmosign.com>」

メールに記載の「ダウンロード」締結済みの文書を
ダウンロードしてください。

※署名済み文書のダウンロード有効期間は14日間となり、
こちらの有効期限を過ぎた場合はダウンロードURLへアク
セスできなくなります。



電子署名の確認方法

Adobe Acrobat Readerの「署名パネル」ボタンをクリックして、
「署名パネル」を開きます。

○Adobe Acrobat Readerの署名パネルで「電子署名情報」と「タイムスタンプ情報」を確認できます。

署名済みであり、すべての署名が有効です。

署名

すべてを検証

バージョン 1: GMO Sign Dept. により署名済み

署名は有効です:

信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)

文書は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。

署名は LTV 対応です

署名の詳細

日時情報

理由: 氏名 様 メールアドレス が2021-10-07 09:25:23 +09:00 JSTに承認しました

署名の場所: 日本

証明書の詳細...

最終チェック日時: 2021.10.07 09:25:55 +09'00'

フィールド: FIELD_2336416_0 (不可視署名)

このバージョンを表示

バージョン 2: SEIKO Timestamp Service, Accredited A2W03-008 により署名済み

すべての署名が有効です。

工期は次のとおりとする。

着手 : 契約成立の日又は工事許可日から30日以内

完成 : 着手の日から 日以内

引渡し: 完成の日から 日以内

第3条(代金)

請負代金は金 円とし、乙は甲に対し次のように支払う。

契約成立時 金 円

引渡しの日 金 円

第4条(注文者の負担)

建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。

契約の工率や代金の変更については別途合意書を作成するものとする。

2 契約期間内に予期することのできない法令の制定若しくは改廃又は経済事情の激変等によって、追加の費用又は原材料費が変動した場合の費用は甲が負担するものとする。

ただし、乙が代金支払期日を遅延した事によって生じた価格変動分は乙が負担するものとします。

第6条(危険負担)

天災その他自然的又は人為的な事象であって、発注者又は受注者のいずれにもその責めを備することのできない事由によって生じた損害はこの負担とする。

署名パネルボタン

契約書(原本)

お問い合わせ先について

お気軽にお問い合わせください

電子印鑑GMOサイン 運営事務局	
電話番号	03-6415-7444 (受付時間 平日10:00-18:00)
メールアドレス	support@cs.gmosign.com
お問い合わせフォーム	https://www.gmosign.com/form/

GMOサイン

検索

デモンストレーション
